

GREEN×EXPO 2027 開催地

新鮮ジュシー！

横浜・上瀬谷で「せやアスパラ」が誕生しました！



横浜市は、GREEN×EXPO 2027 の開催される旧上瀬谷通信施設地区において、農業の高収益化に向けた取組の一つとして、明治大学の野菜園芸学研究室、地区内の農家とともに、アスパラガスの新栽培法「採りつきり栽培®」による試験栽培に取り組んできました。

このたび、地元発のブランド「せやアスパラ」として名称を決定し、販売を開始します。

1 旧上瀬谷通信施設地区での取組

○令和5年11月に旧上瀬谷通信施設まちづくり協議会農業振興部会により試験栽培の取組をスタートしました。本地区での栽培の確立に向け、横浜市と明治大学野菜園芸学研究室が研究協定を締結し、3者で協働し取り組んでいます。

○当初は、地区内の農家12軒で取組を開始し、現在は17軒の農家が生産組合を作り、栽培に取り組んでいます。今年の春には2回目の収穫期を迎えています。

○このたび、地元発のアスパラガスブランドの名称を決めるため、生産組合の方々が、直売所のお客様を対象に、ブランド名候補の一般投票を実施しました。その中で、一番人気のあった「せやアスパラ」をブランド名として決定し、新たに販売を開始しました。

○販売期間は5月頃まで、JA横浜「ハマッ子」直売所 瀬谷店を中心に、各店舗にて数量限定で販売中です。地区の農家が腕によりをかけて栽培した太くみずみずしい、そして柔らかく甘みのある自慢の「せやアスパラ」、ぜひ一度ご賞味ください。



直売所での販売の様子



水が滴る切り口



ブランドロゴ

2 アスパラガスの新栽培法「採りつきり栽培®」とは

○明治大学野菜園芸学研究室と種苗会社（サナテックシード株）により開発された栽培法で、従来のアスパラガス栽培では収穫まで3年以上かかるところを、定植した翌年に本格収穫が可能となります。従来と比べて病気が少なく、低コスト・省力化が期待できます。



上瀬谷での栽培の様子

裏面あり

GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



【参考】地区の概要

○GREEN×EXPO 2027 の会場となる旧上瀬谷通信施設地区は、平成 27 年 6 月に米軍から返還されるまでの間、土地利用の制限を受けていたため、必要な基盤整備を行うことができませんでした。このため、現在は将来のまちづくりに向けて、土地区画整理事業による整備が進められています。

○このうち「農業振興地区」では、営農を継続する農家の意向も踏まえ、これまでの歴史ある農業も継承しつつ、大学等とも連携し、新技術の活用等を図ることにより、高収益化に向けた取組を進めていきます。現在は、地区内の地権者で組織された旧上瀬谷通信施設まちづくり協議会農業振興部会と、横浜市とで意見交換を行いながら、将来の営農開始に向けた検討を進めているところです。



土地利用計画図（令和 7 年 11 月時点）



明治大学による巡回指導の様子



販売前の検討会の様子

お問合せ先

みどり環境局農政推進課 上瀬谷担当課長 赤井 洋之 Tel 045-671-2893



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

